



2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月12日

上場会社名 株式会社 リンガーハット
 コード番号 8200 URL <http://www.ringerhut.co.jp>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々野 諸延

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小田 昌広

TEL 03-5745-8611

四半期報告書提出予定日 2019年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	11,770	0.4	673	14.1	631	10.7	312	142.8
2019年2月期第1四半期	11,728	3.8	590	△21.3	570	△21.2	128	△54.5

(注)包括利益 2020年2月期第1四半期 233百万円 (203.3%) 2019年2月期第1四半期 77百万円 (△61.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	12.54	—
2019年2月期第1四半期	5.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第1四半期	34,601	19,193	55.4	770.44
2019年2月期	32,380	19,133	59.0	768.07

(参考)自己資本 2020年2月期第1四半期 19,173百万円 2019年2月期 19,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	5.00	—	7.00	12.00
2020年2月期	—	—	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	5.00	—	7.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,800	5.2	1,250	15.5	1,200	14.6	430	68.0	17.25
通期	50,000	6.5	2,600	8.6	2,500	8.2	1,000	19.5	40.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	26,067,972 株	2019年2月期	26,067,972 株
② 期末自己株式数	2020年2月期1Q	1,180,991 株	2019年2月期	1,181,377 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	24,886,758 株	2019年2月期1Q	24,880,446 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付書類】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- (2) 本資料のサマリー情報、【添付書類】2ページ「経営成績に関する説明」及び9ページ「セグメント情報」に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、企業収益や雇用環境の改善に伴い、緩やかな景気回復基調にあるものの、自然災害の国内経済への影響や、海外の経済情勢の不確実性の高まりもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、消費者の節約志向に加え、原材料価格の高騰や継続的な採用難・パートアルバイトの時給の上昇により、厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは食の「安全・安心・健康」の向上に継続して取り組んでまいりました。また、『全員参加で、更なる成長を目指そう』をスローガンに、強固な企業体質づくりとともに、企業価値向上に努めてまいりました。

2019年5月には国内3つ目の自社工場である京都工場の稼働を開始いたしました。

国内の出退店につきましては、12店舗を出店し3店舗を退店いたしました。また、海外におきましては、1店舗を出店いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間末の当社グループ合計の店舗数は、国内790店舗、海外18店舗の計808店舗(うち直営店舗587店舗、フランチャイズ店舗221店舗)となりました。

既存店の売上高につきましては、当社グループ全店舗の当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は95.8%となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は117億70百万円(前年同期比0.4%増)、営業利益は6億73百万円(同14.1%増)、経常利益は6億31百万円(同10.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億12百万円(同142.8%増)となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

(長崎ちゃんぽん事業)

「長崎ちゃんぽんリンガーハット」では、2019年2月より春の季節商品「あさりたっぷり春ちゃんぽん」を期間限定で販売いたしました。また同年4月より夏の定番商品「冷やしちゃんぽん」を販売しております。

さらに同年3月より低糖質ちゃんぽんめんの提供を開始し、健康とおいしさにこだわった商品の開発に取り組んでおります。

出退店につきましては、国内では11店舗を出店し3店舗を退店、海外では1店舗を出店した結果、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は、国内で680店舗、海外で16店舗の計696店舗(うちフランチャイズ店舗203店舗)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は95.6%となり、売上高は91億7百万円(前年同期比0.6%増)、営業利益は4億43百万円(同5.9%増)となりました。

(とんかつ事業)

「とんかつ濱かつ」では、2019年3月より季節商品「春の重ねかつ御膳」と「春の海鮮とヒレかつ膳」を期間限定で販売いたしました。同年5月より夏季限定商品「梅しそ巻とヒレ膳」「かつおのふらいととんかつ膳」「コースとヒレの清涼おろしかつ膳」を販売しております。

また、食育活動の一環として定期的に食育教室を開催いたしました。

出退店につきましては、1店舗を出店した結果、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は国内で110店舗(和食業態の長崎卓袱浜勝、とんかつ大學を含む)、海外で2店舗の計112店舗(うちフランチャイズ店舗18店舗)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は97.0%となり、売上高は26億1百万円(前年同期比0.2%減)、営業利益は1億49百万円(同60.8%増)となりました。

(設備メンテナンス事業)

設備メンテナンス事業は、当社グループ内直営店舗及びフランチャイズ店舗の設備メンテナンスに係る工事受注や機器保全等が主な事業であり、当第1四半期連結累計期間の売上高は5億30百万円(前年同期比0.7%増)、営業利益78百万円(同0.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ22億20百万円増加し346億1百万円となりました。これは主に現金及び預金を中心とした流動資産の増加によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ21億61百万円増加し154億8百万円となりました。これは主に長期借入金の増加及び人件費の上昇による未払費用の増加によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ59百万円増加し191億93百万円となりました。これは主に繰越利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の連結業績予想につきましては、2019年4月12日に発表した前回予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,431,619	2,630,884
売掛金	799,208	892,790
商品及び製品	152,152	173,300
仕掛品	20,889	30,808
原材料及び貯蔵品	329,607	389,935
前払費用	427,737	554,569
未収入金	1,027,855	1,210,410
その他	197,226	316,091
貸倒引当金	△27,038	△27,038
流動資産合計	4,359,258	6,171,753
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,585,275	12,297,404
機械装置及び運搬具(純額)	791,184	1,309,045
土地	4,821,417	6,298,137
リース資産(純額)	159,434	146,242
建設仮勘定	4,256,818	929,555
その他(純額)	955,082	1,044,203
有形固定資産合計	21,569,212	22,024,588
無形固定資産	401,902	421,518
投資その他の資産		
投資有価証券	640,863	547,841
繰延税金資産	1,082,006	1,100,839
退職給付に係る資産	117,699	117,509
差入保証金	1,119,155	1,101,469
建設協力金	87,003	84,300
敷金	2,647,300	2,660,857
その他	379,101	393,498
貸倒引当金	△22,605	△22,605
投資その他の資産合計	6,050,523	5,983,710
固定資産合計	28,021,639	28,429,816
資産合計	32,380,897	34,601,570

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	967,039	1,062,180
1年内償還予定の社債	316,000	316,000
短期借入金	300,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,187,957	1,511,406
リース債務	122,849	118,058
未払金	833,915	1,092,512
未払費用	1,393,297	1,763,753
未払法人税等	342,170	278,941
未払消費税等	226,299	281,310
株主優待引当金	89,016	73,131
店舗閉鎖損失引当金	4,160	4,160
販売促進引当金	3,344	3,344
資産除去債務	21,116	6,693
その他	594,171	748,373
流動負債合計	6,401,339	7,259,865
固定負債		
社債	914,000	756,000
長期借入金	2,444,916	3,876,243
長期未払金	543,710	540,813
リース債務	310,766	283,888
株式給付引当金	162,870	161,988
退職給付に係る負債	739,600	738,649
長期預り保証金	397,117	391,117
資産除去債務	1,261,192	1,291,601
その他	71,487	108,381
固定負債合計	6,845,661	8,148,684
負債合計	13,247,000	15,408,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,002,762	9,002,762
資本剰余金	7,020,129	7,020,129
利益剰余金	5,419,730	5,556,410
自己株式	△2,760,307	△2,759,662
株主資本合計	18,682,315	18,819,641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	158,373	91,524
為替換算調整勘定	20,480	33,798
退職給付に係る調整累計額	253,648	228,978
その他の包括利益累計額合計	432,502	354,301
非支配株主持分	19,078	19,078
純資産合計	19,133,896	19,193,020
負債純資産合計	32,380,897	34,601,570

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
売上高	11,395,942	11,430,074
売上原価	3,807,725	3,732,710
売上総利益	7,588,216	7,697,364
その他の営業収入	332,062	340,601
営業総利益	7,920,278	8,037,965
販売費及び一般管理費	7,329,654	7,364,263
営業利益	590,623	673,701
営業外収益		
受取利息	852	789
受取配当金	166	205
未回収利用券受入益	10,316	—
違約金収入	13,000	—
受取補償金	—	6,814
その他	2,209	3,721
営業外収益合計	26,544	11,531
営業外費用		
支払利息	7,866	9,709
為替差損	46	19,584
リース解約損	12,760	972
社債発行費	5,289	—
持分法による投資損失	13,564	18,085
その他	7,281	5,710
営業外費用合計	46,809	54,062
経常利益	570,359	631,170
特別損失		
固定資産除却損	16,899	17,548
店舗閉鎖損失引当金繰入額	46,934	—
減損損失	—	43,552
その他	7,471	—
特別損失合計	71,305	61,101
税金等調整前四半期純利益	499,054	570,068
法人税等	369,229	257,929
四半期純利益	129,824	312,138
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,276	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	128,547	312,138

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	129,824	312,138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,248	△66,849
為替換算調整勘定	△28,665	13,340
退職給付に係る調整額	△3,632	△24,669
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,146	△21
その他の包括利益合計	△52,691	△78,201
四半期包括利益	77,132	233,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	77,964	233,937
非支配株主に係る四半期包括利益	△832	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高 (注)3						
外部顧客への売上高	9,055,015	2,607,226	65,762	11,728,004	—	11,728,004
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	461,102	461,102	△461,102	—
計	9,055,015	2,607,226	526,865	12,189,107	△461,102	11,728,004
セグメント利益	419,046	92,984	79,595	591,626	△1,002	590,623

(注)1. セグメント利益の調整額△1,002千円には、セグメント間取引消去10,654千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△11,656千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高 (注)3						
外部顧客への売上高	9,107,641	2,601,016	62,018	11,770,675	—	11,770,675
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	468,789	468,789	△468,789	—
計	9,107,641	2,601,016	530,807	12,239,464	△468,789	11,770,675
セグメント利益	443,816	149,476	78,929	672,222	1,479	673,701

(注)1. セグメント利益の調整額1,479千円には、セグメント間取引消去12,642千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△11,163千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「ちゃんぽん」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間中に退店が決定した店舗及び閉鎖が決定した工場に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は35,096千円であります。

「とんかつ」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間中に閉鎖が決定した工場に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は8,455千円であります。

3. 補足情報

フランチャイズ店舗の売上高を加味した総売上高

期別	項目	長崎ちゃんぼん事業			とんかつ事業			外販事業	その他	合計
		直営店	フランチャイズ店	合計	直営店	フランチャイズ店	合計			
2020年 2月期	売上高 (百万円)	7,657	2,808	10,466	2,419	447	2,867	344	129	13,807
第1四半期 連結累計 期間	店舗数 (店)	492	204	696	94	18	112	—	—	808
2019年 2月期	売上高 (百万円)	7,627	2,906	10,533	2,421	464	2,885	297	221	13,938
第1四半期 連結累計 期間	店舗数 (店)	470	206	676	88	18	106	—	—	782
対前年比率	売上高	100.4%	96.6%	99.4%	99.9%	96.4%	99.4%	115.8%	58.6%	99.1%
	店舗数	104.7%	99.0%	103.0%	106.8%	100.0%	105.7%	—	—	103.3%

(注) 当社グループはフランチャイズ事業を拡大しており、外部売上高の純粹比較ができるように、参考資料として揭示しております。

なお、連結損益計算書に記載されている売上高は、フランチャイズ店舗から受け取るロイヤリティー収入と材料等売上高を計上しているため、この表の数値とは一致いたしません。